

資料[2] 動詞の活用

	Vます	Vます -ます ますけい	V-る るけい/ じしょけい	V-て てけい	V-た たけい	V-ない ないけい
グループ1	かいます	かい	かう	かって	かった	かわない
	まちます	まち	まつ	まって	まった	またない
	かえります	かえり	かえる	かえって	かえった	かえらない
	あります	あり	ある	あって	あった	ない
	あそびます	あそび	あそぶ	あそんで	あそんだ	あそばない
	よみます	よみ	よむ	よんで	よんだ	よまない
	しにます	しに	しぬ	しんで	しんだ	しなない
	かきます	かき	かく	かいて	かいた	かかない
	いきます	いき	いく	いって	いった	いかない
	およぎます	およぎ	およぐ	およいで	およいだ	およがない
	はなします	はなし	はなす	はなして	はなした	はなさない
グループ2	います	い	いる	いて	いた	いない
	おきます	おき	おきる	おきて	おきた	おきない
	たべます	たべ	たべる	たべて	たべた	たべない
グループ3	します	し	する	して	した	しない
	きます	き	くる	きて	きた	こない
		V-に いきます (L8-3) V-かた (L9-4) V-たいです (L10-1) V-たくないです (りL10-1) V-みましょうか (L10-4) V-すぎます (りL13-2)	V-ること (L2-1) V-るのがAです (L9-2) V-るまえに (L15-1) V-るといいです (L15-2)	V-ています (L1-1, L4-2) V-てください (L6-1) V1-て, V2 (L6-2) V-て (りゆう) (L7-2) V-てくださいませんか (L9-3) V-てみます (りL10-3) V-てきます/いきます (L11-1) V-て () 年/か月にな ります (りL14-1) V-てもいいですか (L14-2)	V-たことがあります (L13-1) V1-たり, V2-たりして います (L16-1)	V-ないでください (L15-3)